

## 童話本を作ろう（５）

少し長めの文章を、冊子にします。イラストだけでなく、図形も色使いとして利用します。フッターのページ番号も、イメージ通りにできるよう操作します。袋とじ 24 ページとページ数が多いので、単純にホチキス止めができません。製本を工夫してみましょう。

### １．準備

- ①「Word220sozai」フォルダをデスクトップに用意し、用意された素材を確認します。
- ②用意されたイラストのほかに、使いたいイラストのイメージがあったら、ネットから探しておきましょう。
- ③使用したいフォントがインストールされているか、確認します。作品例では、表題には「殴り書きクレヨン」、本文には「ほのか丸ゴシック」というフリーフォントを使用します。

### ２．ページの設定

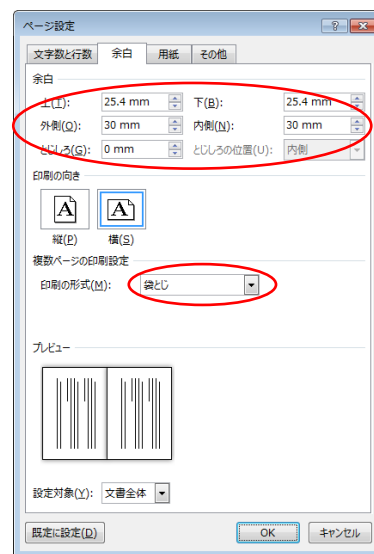
- ①ワードで、新規文書を開きます。

- ②「ページレイアウト」タブ→「文字列の方向」→「縦書き」。  
さらに、「余白」→「やや狭い」に設定。

- ③「余白」→「ユーザー設定の余白」で、「袋とじ」にし、外側と内側の余白を 30mm に設定。

- ④素材の中から「本文.txt」を開き、全文をコピー→ワードに貼り付けます。

- ⑤空白行のところは、改ページをイメージしてあります。空白行の後ろが新しいページになるように、「ページレイアウト」タブ→「区切り」→「改ページ」を入れていきましょう。（Ctrl+Enter でも改ページすることができます。）  
最後に白紙のページを入れて、裏表紙にします。  
表紙も含めて、全部で 26 ページになりましたか。



## Word220

### 3. スタイルの設定

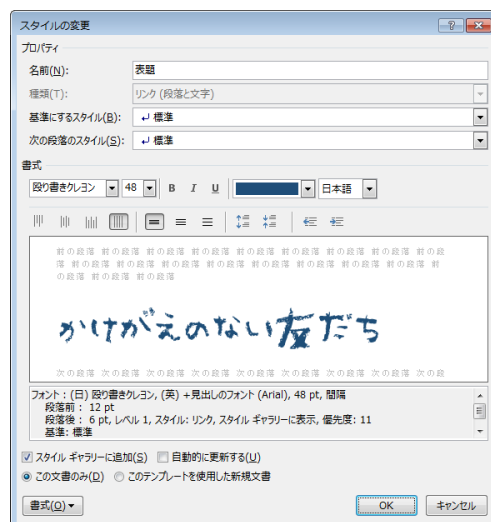
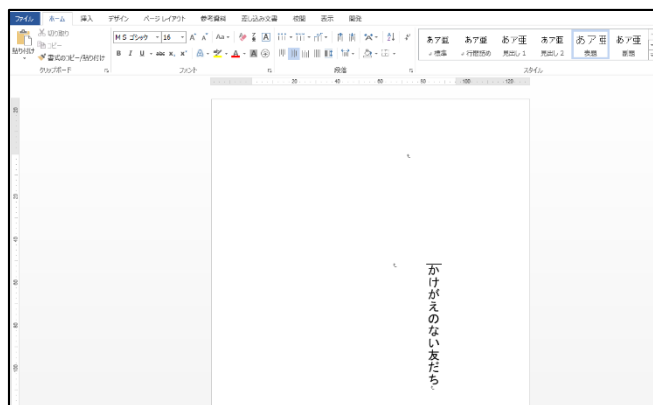
①タイトル行を選択し、「ホーム」タブ→「スタイル」グループから「表題」を選びます。

本文は、「標準」スタイルのままでOK。

②「表題」「標準」スタイルを、好みのフォントに変更します。「ホーム」タブ→「スタイル」グループの「表題」を右クリックして、「殴り書きクレヨン」フォント・48pt・フォント色は濃い青・左揃えまたは両端揃え に設定します。

③②と同様にして、「標準」スタイルを、「ほのか丸ゴシック」フォント・12pt・フォントの色は濃い青 に設定します。また、「書式▼」→「文字の効果」で、白い影をいれておくと、背景に色を入れた時に文字が読みやすくなります。

④文書全体の様子を確認して、空白ページができてしまっていたら、不要な改行を削除するなどしましょう。文書は、名前を付けて保存。



### 4. ページ番号

本文ページ（表紙・裏表紙を除く）のフッター、とじしろと反対側に、ページ番号を入れます。

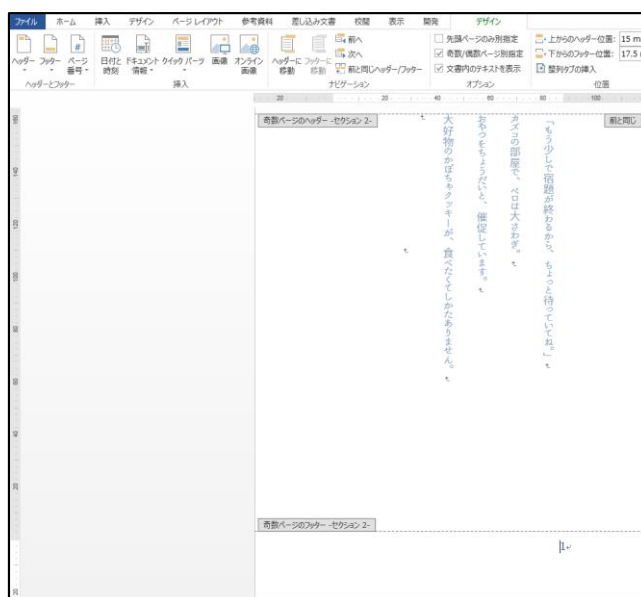
①裏表紙の最初の位置にカーソルを置き、「ページレイアウト」タブ→「区切り」→「現在の位置から開始」。これで、裏表紙はセクション2になります。

②2ページめ（本文1ページ）にカーソルを置き、「挿入」タブ→「フッター」→「フッターの編集」。

(1)「先頭ページのみ別指定」「奇数/偶数ページ別指定」にチェック。

(2)「ページ番号」→「ページ番号の書式設定」で、開始番号を「0」からに指定。

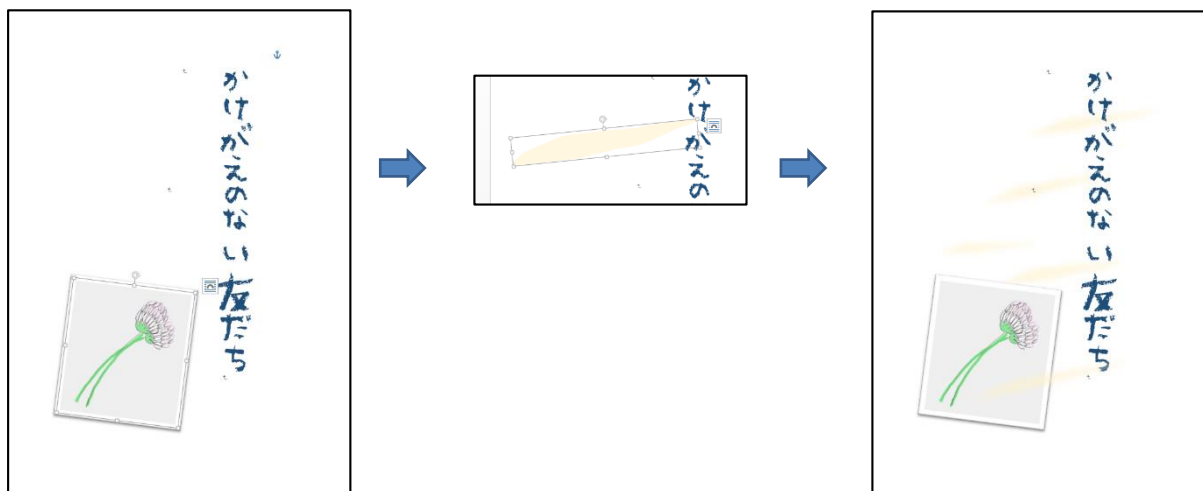
(3)「ページ番号」→「ページの下部」から、右寄せのものを指定。



- (4)フッター内の余分な改行を、「BackSpace」キーを使って削除。
- (5)同様にして、次のページ（偶数ページ）のフッターに、左寄せページ番号を挿入。
- ③裏表紙のフッターに移動し、「前と同じヘッダー/フッター」を Off にして、ページ番号を削除。
- ④本文のみ、とじしろと反対側下部に、ページ番号が入っていることを確認。フッターを閉じて、文書を上書き保存しておきましょう。

## 5. イラストの挿入

- ①表紙に、用意された素材の「00.png」を挿入。お好みのスタイルにして、配置します。
- ②図形（フリーハンドや円）を挿入。枠線なし・お好みの色で塗りつぶします。（透明度を 40%程度にすると、柔らかい印象になります。）「書式」タブ→「図形の効果」→「ぼかし」で、形をぼかした図形を入れてみましょう。



- ③他のページにも、素材から、内容にあったイラストを挿入します。また、図形も効果的に活用しましょう。

## 6. 印刷・製本

・ワードでは、図形にぼかしや透明度指定を行うと、印刷時におかしくなることがあります。1 ページだけテスト印刷し、イメージ通りに印刷されるか確認してください。印刷結果がおかしいときは……

- (1)CubePDF などを使って PDF ファイルに変換してから印刷して、対処しましょう。
  - (2)各ページの図・図形をまとめてコピー→図として貼り付けして、図形を図に変換してから印刷する方法もあります。
- ・通常の手書きは、10～15 枚が限度。2 冊に分けて手書き止めたものをまとめたり、糊付けして背テープをつけたりするなど、製本を工夫してみましょう。